



～ Nurse-care Report ～

Vol. 3

「 感覚特性について 」

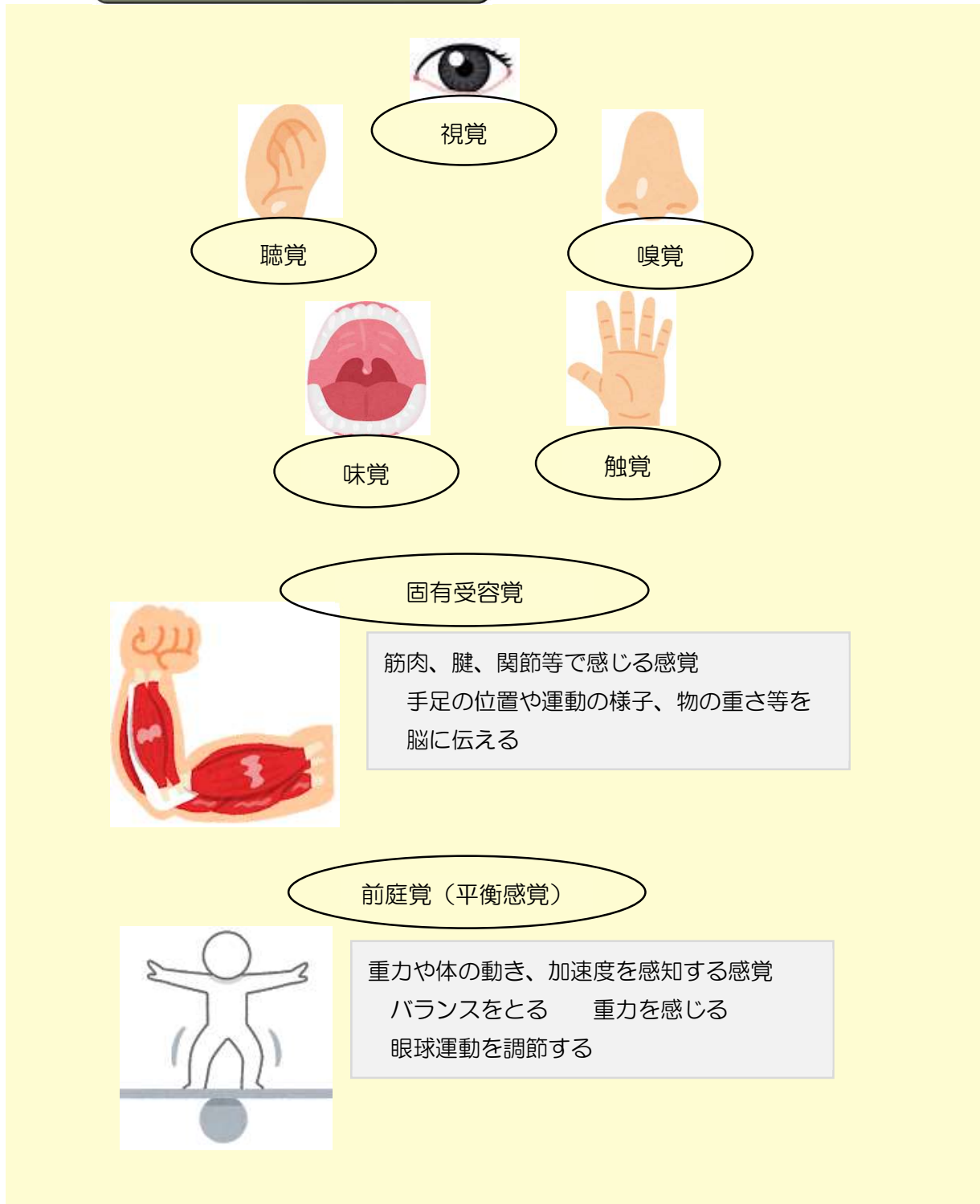
株式会社ナースケア東北企画室

## 感覚とは？

光や音、におい、味、寒冷等の刺激を感じる働き



外からの情報を捉える機能



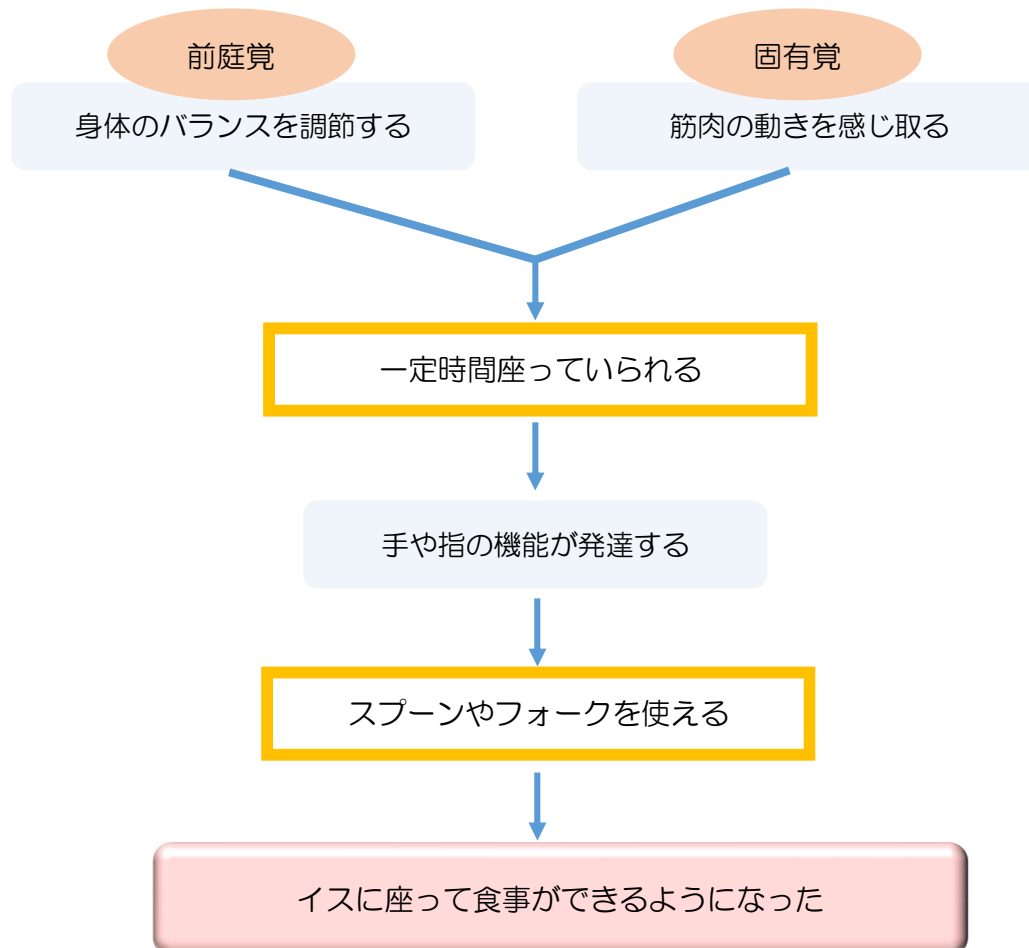
生活していると、絶えず様々な情報が入ってきます。この感覚を分類したり、整理することを

**感覚統合** といいます。

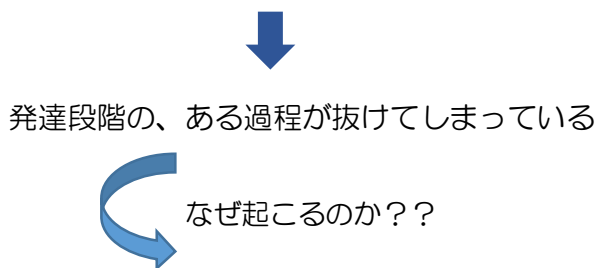
感覚は人それぞれ感じ方に差があります。この感覚統合のはたらきによって、場面に応じた注意の向け方ができるようになったり、自分の身体を把握する、道具を使いこなす、人とコミュニケーションを図るというような周囲の状況把握とそれを踏まえた行動ができるようになります。

●感覚統合と発達の関係

たとえば [イスに座って食事ができるようになる]



しかし、“座って食事ができない” など気になる行動が出てくることも…



発達は段階が入れ替わったり、飛ばされたりしても次の発達段階に進めるようになっている

- ➡ 見た目では感覚統合の発達が進んでいるようにみえる
- しかし、土台はゆがんだり傾いたりしている
- そして、土台はあるとき崩れてしまうことも…

その場合、もっと前に達成されている段階、つまり“土台”に原因がある可能性が！

